

令和4年2月4日

診療情報の研究利用についてのお知らせ

当院では以下の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先に遠慮なくご連絡ください。

研究課題名	大腿骨近位部での骨密度測定部位の違いが骨粗鬆症薬物治療開始基準の判定に与える影響に関する調査
研究責任者	藤巻洋
共同研究者	富岡政光、鹿野島祐子、森田彰、矢守哲也
研究の意義・目的	国内ガイドラインに準拠した場合の骨粗鬆症薬物治療開始基準を判定する際に大腿骨近位部での測定を total hip と femoral neck のいずれで行うべきかを調べることで、より正確な骨粗鬆症薬物治療適応の判定ができるようになる可能性があります。
使用データの該当期間	令和3年4月から令和3年12月
研究の方法	*対象となる患者さん 整形外科で骨密度検査を受けた患者さま *利用する情報 カルテに記載のある診療記録及び検査データを利用します 主な利用情報：生年月（検査時の年齢）、性別、身長、体重、生活習慣（飲酒・喫煙の有無）、薬剤の使用状況、骨密度検査の結果、など
情報等の他機関への提供	なし
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また研究結果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 個人情報管理責任者：藤巻 洋
研究資金と利益相反	自己資金 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
倫理審査承認日 (承認番号)	公益社団法人 神奈川県医師会 倫理審査特別委員会 令和4年2月2日 (R4-2106)
お問い合わせ先	横浜掖済会病院整形外科 研究責任者：藤巻洋 電話：045-261-8191